

第4回 現地活動報告(日程 2011.3.27~29)

株式会社危機管理教育研究所

首記につきまして、皆様の善意の品を下記の通り持参致しましたのでご報告申し上げます。

記

1. 日程	平成23年3月27日(日)~29日(火)	
2. 実施	危機管理教育研究所(日本助産師会、NPO 国境なき技師団、WASEND、(有)ドゥーイング・リ・ハウス、株式会社ワイエンジニアリング、株式会社クニザキ様、横浜特殊作業株式会社様他との連携・ご支援にて実施)	
3. 行程	<p>今回の搬送は10tトラックを手配しました。その他ワンボックスカー1台で人と物資を運搬。</p> <p>■往路</p> <p>●3月27日</p> <p>20:00 危機管理教育研究所 発</p> <p>21:35 羽生 SA</p> <p>22:45 大谷 SA</p> <p>23:45 長者原 SA ⇒車中泊</p> <p>●3月28日</p> <p>06:30 長者原 SA 発</p> <p>08:30 南三陸町ベイサイドアリーナ 着 ⇒トラックにて他の避難所にプライベートルームを設置</p> <p>17:20 南三陸町ベイサイドアリーナ 発</p> <p>17:30 南三陸町 現地調査</p> <p>19:00 長者原 SA</p> <p>22:00 前沢 SA ⇒車中泊</p> <p>●3月29日</p> <p>06:45 前沢 SA 発</p> <p>08:30 大船渡市役所 着</p> <p>09:00 大船渡市役所 発</p> <p>09:20 米崎小学校 着</p> <p>13:20 米崎小学校 発</p> <p>16:20 菅生 SA</p> <p>19:00 那須高原</p> <p>20:10 上河内 SA</p> <p>23:00 新宿 ⇒解散</p>	
4. 訪問先	<p>① 宮城県南三陸町ベイサイドアリーナ 避難所(約1500名 収容)</p> <p>② 志津川小学校</p> <p>③ 入谷小学校</p> <p>④ 岩手県大船渡市役所</p> <p>⑤ 陸前高田市 米崎小学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各避難所に救援物資を提供 今後のサポートについての打ち合わせ 被災者への心のケア活動 (天皇陛下から被災者の皆さんへのメッセージや全国から被災者の皆さんへのメッセージの上映。子どもたちへビデオの上映。マッサージ(ハンドマッサージ、肩もみ、全身マッサージ)
5. 支援品	衣類(435)、下着(505)、靴下(150)、防寒具(280)、生理用品(250)、衛生用品《石鹸、化粧品、歯ブラシ》、タオル(671)、トイレトペーパー(90)、ランドセル(8)、のこぎり(343)、文具 洗濯機(2) 等	
6. 概況	①宮城県南三陸町 ベイサイドアリーナ 避難所(約1500名 収容)	<p>◆現状◆</p> <p>◇避難所生活に関して◇</p> <p>⇒かなりの人数を収容している。廊下にも人があふれている。ダンボールで仕切りを作り布団を敷き生活している。外に仮設トイレが設置されている。</p> <p>避難しないで自宅で過ごしている人が、施設に来て必要なものを受け取りに来ていた。</p> <p>電気・水はまだ復旧しておらず応急対応している。暖房設備に工夫(パイ</p>

		<p>プに温水を通し、避難所内を張り巡らせている) ⇒救護所が設置されており、全国から医師が支援に来ている。美容師により定期的に希望者の散髪も行われている。定期的に体操教室が行われている。口腔ケアを含めた健康に関する問診が行われている。 ボランティア受付が行われている。近くに住んでいて、自宅は被災していない人がボランティアに来ていた。</p> <p>◇支援物資に関して◇ ⇒体育館に全国から送られてきた大量の物資が保管されている。靴下、服、下着、衛生用品、食品 等様々なものが保管されていた。しかし、一方避難している方々は、飲料水が足りない等の声もあった。全国からの物資を仕分ける人手が足りていないように感じた。</p> <p>◆今回の活動◆ ◇支援物資に関して◇ 衣類、下着、靴下、生理用品、衛生品、文具、ランドセル、のこぎり、ステンレスボトル、腕時計、財布、小物入れ、洗濯機、洗剤等を提供した。 ◇心のケア活動◇ ①10:00～12:00②14:00～17:00 のリラクゼーションマッサージ(ハンドマッサージ、全身マッサージ、肩もみ)を行った。 床に寝ているため、腰痛になってしまった人、立ち仕事が多いため足が張ってしまった人などが多く、大変喜んでいただけた。 避難者の中に被災前に接骨院で働いていた方がおり、今回の心のケア活動の手伝いをしてくださった。</p>
	<p>②志津川小学校 ③入谷小学校</p>	<p>◆今回の活動◆ ◇支援物資に関して◇ (有)エヌアイティ様から提供されたプライベートルーム2基を(有)ドゥーイング・リ・ハウスの落合さんが入谷小学校、志津川小学校に設置した。</p>
	<p>④大船渡市役所</p>	<p>⇒大船渡市内にて常設の心のケア診療所を設置し、長期的に市役所のサポート業務を行うことについての打ち合わせ。</p>
	<p>⑤陸前高田市 米崎小学校</p>	<p>◆現状◆ ◇避難所生活に関して◇ ⇒体育館を滅菌して土足禁止になっていた。 第3回の活動では携帯電話が通じていなかったが、今回は一部の携帯電話会社で通じるようになっていた。第3回の時点では、他県の親戚、知人と連絡が取れないといていた避難者の一部の人々が安否の確認ができていた。 臨時郵便ポストができ、郵便物の配達も行われていた。 一般車も通行できるようになったせいか、多くの面会人が訪れていた。 沢の水を使用して洗濯機で洗ったものを干していた。 ようやく地域で活動する車の全てに燃料が入るようになった。 この先の生活(仕事や住む場所)についての不安を感じている。 毎日ラジオ体操をして体を動かしている。</p> <p>◇支援物資に関して◇ 送られている物資に関しては、仕分けして避難者に配られている様子であった。 しかし、女性下着の不足、学校が復興するにあたっての物資(ランドセル、筆記用具、体操服、制服等)の不足などまだ不足している物資が多い。女性の基礎化粧品、化粧品がなく、すっぴんでいることを気にしている女性が多かった。</p>

◆今回の活動◆

◇支援物資に関して◇

のこぎり、中高生向けの衣類、化粧品、衛生用品等を提供した。

◇心のケア活動◇

①天皇陛下から被災者の皆さんへのメッセージや全国から被災者の皆さんへのメッセージの上映。

②子どもたちへビデオの上映

③リラクゼーションマッサージ

(ハンドマッサージ、全身マッサージ、肩もみ)

を行った。

8.活動写真

女性用の腕時計が集まりました。



男性用の腕時計も集まりました。



子ども用の筆箱が集まりました。



女性用の小物入れ(ポーチ)が集まりました



化粧品も集まりました。



ランドセルも届きました(お子様からのお手紙入りにスタッフ全員感動!)



宮城県南三陸町ベイサイドアリーナの体育館に運び込まれた物資①



宮城県南三陸町ベイサイドアリーナの体育館に運び込まれた物資②



宮城県南三陸町ベイサイドアリーナの体育館に運び込まれた物資③



南三陸町の被害の様子
(鉄筋コンクリートの建物も破壊されている)



南三陸町の被害の様子
電車の線路も帯のように曲がっています。



南三陸町の被害の様子
車の損壊が激しく何台も折り重なっている

